

令和7年10月10日(金)

校長室より⑧5



こんにちは。

ふなばしし すいしんじぎょう たいわがたかんしょうきょうしつ
船橋市の推進事業である「対話型鑑賞教室」が5年生
たいしょう 対象に行われました。これは、ふなばしし むん
船橋市民ギャラリーが行っ
ず が こうさく で まえじゅぎょう こんねんど しな いぜん
ている 図画工作の 出前授業で、今年度から市内全
しょうがっこう しょうがっこう はじ
小学校の5年生が受けられることになりました。授業の初め
に「対話型鑑賞というのは、『みる』⇒『かんがえる』⇒『はな
す』⇒『きく』という行為を繰り返して、作品の中から『発見』
をすることです。」という話を聞きました。授業は、船橋市が



持っている船橋ゆかりの作家の作品や名画などの「ふなばしアートカード」
44枚を使って進められました。各グループに「ファシリテーター」という、み
んなの思いや 考えを受け止めてくれる進行役がついて、自分が選んだ

①2枚のカードの共通点を探したり、

②1枚のカードを使って物語(前の人に話に続く話)を作ったり、

③お気に入りの1枚を紹介して、その理由を話したり、

しました。「丸い形があるところが似ている。」「背景の色
使いが同じように見える。」「1枚の絵でも話が作れることが
わかった。」などの意見がどんどん出ていました。あっという



間の45分間だったと思います。1・2・3・4年生も、5年生になったらこの
授業があるので楽しみにしててください。6年生は、ごめんなさい。🙏

れんきゅう あ げいじゅつかんしょうきょうしつ しゅつちよう
3連休明けの14日(火)は、芸術鑑賞教室と出張があるので、
こうちょうしつ
「校長室より」は、お休みします。